

令和4年度 地理歴史科

教科	地理歴史	科目	日本史BⅡ	単位数	2単位	年次	3年次
使用教科書	高等学校地理歴史科「高等学校 日本史B 新訂版」(35・清水・日B313)						
副教材等							

1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

- ・歴史という時間軸を感じる。
- ・歴史的事象に「なぜ」の視点を持つ。
- ・過去を振り返ることで、現在の日本の在り方を考える。
- ・授業を大切にし、自分でよく考える。
- ・提出物は必ず期限を守って提出する。

2 学習の到達目標

- ・我が国の歴史の展開を諸資料に基づき地理的条件や世界の歴史と関連付けて総合的に考察する。
- ・我が国の伝統と文化の特色についての認識を深めさせることによって、歴史的思考力を培う。
- ・歴史を通していかに現在の日本が成立したかを理解することで、平和な世界の構築に貢献できる資質を養い、果たすべき役割を考察できる。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観 点 の 趣 旨	我が国の歴史の展開に関する関心と課題意識を高め、意欲的に追究し、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責任を果たそうとする。	我が国の歴史の展開から課題を見だし、国際環境と関連付けて多面的・多角的に考察し我が国の文化と伝統の特色についての認識を深め、国際社会の変化を踏まえ公正に判断し、その過程や結果を適切に表現している。	我が国の歴史の展開に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	我が国の歴史の展開についての基本的な事柄を、国際環境と関連付けて総合的に理解し、その知識を身に付けている。
評 価 方 法	ワークシート	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和3年度以前入学生用

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	第3編 近世 第4章 幕藩体制の動揺と化政文化	50 外国船の接近は幕府にどのような影響をあたえたのか 51 幕府・諸藩の改革はどのようなものか 52 近世後期の文化の特色は何か 53 国学と洋学はどのように発達したのか 54 学問や思想はどのように展開したのか			○	○	a: 幕藩体制の動揺と変容、社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高められたか。 b: 幕藩体制の動揺と変容、化政文化の特色と成立の背景、近代化への基盤の形成から課題を見だし、欧米諸国のアジア進出と関連付けて多面的・多角的に考察し、過程や結果を適切に表現できたか。 c: 設定された時代に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりできているか。 d: 幕藩体制の動揺と変容、化政文化の特色と成立の背景、近代化への基盤の形成についての基本的な事柄を、欧米諸国のアジア進出と関連付けて理解することができたか。	定期考査 ワークシート
	第4編 近代1 第1章 近世から近代社会へ	55 日本はなぜ開港したのか 56 開港は社会にどのような影響をあたえたのか 57 江戸幕府はなぜ滅亡したのか	○	○		○	a: 近代国家の形成と社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高められたか。 b: 近代国家の形成と社会や文化の特色から課題を見だし、開港と幕府の滅亡や国際環境と関連付けて多面的・多角的に考察し、過程や結果を適切に表現できているか。 c: 必要な諸資料を自ら収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりできているか。 d: 近代国家の形成と社会や文化の特色についての基本的な事柄を、開港と幕府の滅亡や国際環境と関連付けて総合的に理解できているか。	定期考査 ワークシート

※令和3年度以前入学生用

1 学期	第2章 明治維新と立憲国家の成立	58 新政府はどのような国家をめざしたのか	○	○		a: 明治維新と立憲国家の形成と社会や文化の特色への関心と課題意識を高められたか。 b: 日本の近代化の推進過程から課題を見だし、文明開化など欧米の文化・思想の影響、条約改正や国際環境の変化と関連付けて多面的・多角的に考察し、過程や結果を適切に表現できたか。 c: 必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりできているか。 d: 日本の近代化の推進過程についての基本的な事柄を、文明開化など欧米の文化・思想の影響、条約改正や国際環境の変化と関連付けて理解できたか。	定期 考査 ワー クシー ト
		59 明治政府はどのような産業政策を進めたのか		○	○		
		60 明治政府の宗教・文教政策はどのようなものだったのか		○	○		
		61 明治初期の対外関係はどのように変化したのか		○	○		
		62 欧米文化は社会にどのような影響をあたえたのか	○	○	○		
		63 自由民権運動はなぜはじまったのか	○	○			
		64 自由民権運動はなぜ衰退したのか	○		○		
2 学期	第3章 日清・日露戦争と東アジア	65 立憲体制はどのようにして確立したのか	○		○	a: 立憲国家の展開と社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高めることができたか。 b: 立憲国家としての展開から課題を見だし、日清・日露戦争とその前後のアジア及び欧米諸国との関係の推移と関連付けて多面的・多角的に考察し、過程や結果を適切に表現することができたか。 c: 必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりできているか。 d: 立憲国家としての展開についての基本的な事柄を、日清・日露戦争とその前後のアジア及び欧米諸国との関係の推移と関連付けて総合的に理解できたか。	定期 考査 ワー クシー ト
		67 日清戦争前後の国内政治はどのようなものか	○	○			
		68 日清戦争はなぜおきたのか		○	○		
		69 日清戦争後の東アジア情勢はどのように推移したのか		○	○		
		70 日露戦争はどのような戦争だったか	○		○		
71 日露戦争後の東アジア情勢はどのように変化したのか							

※令和3年度以前入学生用

2 学 期	第4章 近代産業の発展と国民生活	72 近代産業はどのように発展したのか 73 社会問題はなぜおきたのか 74 明治時代の学問・思想の特色は何か 75 明治文化の特色は何か	○	○			a: 近代産業の発展と社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高めることができたか。 b: 近代産業の発・近代文化の特色と成立の背景から課題を見だし、国民生活の変化と社会問題の発生等と関連付けて多面的・多角的に考察し、過程や結果を適切に表現できたか。 c: 設定された時代に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりできているか。 d: 近代産業の発展・近代文化の特色と成立の背景についての基本的な事柄を、国民生活の変化と社会問題の発生等と関連付けて総合的に理解できたか。	定期 考査 ワー クシ ー ト
	第5編 近代2 第1章 第一次世界大戦と日本の社会	76 日露戦争後の政治はどのように推移したのか 77 日本はなぜ第一次世界大戦に参戦したのか 78 第一次世界大戦後の東アジア情勢はどのようなものか	○	○			a: 第一次世界大戦と日本の社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高めることができたか。 b: 大戦前後の対外政策の推移や大戦が国内の経済・社会に及ぼした影響、政党政治の発展、大衆社会の特色と成立の背景から課題を見だし、国際社会の中の日本の政治や社会運動の動向、都市の発達や文化の大衆化と関連付けて多面的・多角的に考察し、過程や結果を適切に表現することができたか。 c: 必要な諸資料を自ら収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりできているか。 d: 大戦が国内の経済・社会に及ぼした影響、政党政治の発展などについての基本的な事柄を、国際社会の中の日本の政治や社会運動の動向、都市の発達や文化の大衆化と関連付けて総合的に理解することができたか。	定期 考査 ワー クシ ー ト

※令和3年度以前入学生用

2 学 期	第2章 政党政治の発展と大衆社会	79 第一次世界大戦は日本にどのような影響をあたえたのか	○	○			a: 第一次世界大戦と日本の社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高めることができたか。 b: 大戦前後の対外政策の推移や大戦が国内の経済・社会に及ぼした影響、政党政治の発展、大衆社会の特色と成立の背景から課題を見だし、国際社会の中の日本の政治や社会運動の動向、都市の発達や文化の大衆化と関連付けて多面的・多角的に考察し、過程や結果を適切に表現することができたか。 c: 必要な諸資料を自ら収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりできているか。 d: 大戦が国内の経済・社会に及ぼした影響、政党政治の発展などについての基本的な事柄を、国際社会の中の日本の政治や社会運動の動向、都市の発達や文化の大衆化と関連付けて総合的に理解することができたか。	定期 考 査 ワ ー ク シ ー ト レ ポ ー ト
		80 政党政治はどのように推移したのか				○		
		81 大正デモクラシーはどのようなものか		○	○			
		82 大正時代の文化の特色は何か	○		○			

※令和3年度以前入学生用

2 学 期	第 3 章 第 二 次 世 界 大 戦 へ の 道	83 昭和初期の国内政治はどのように推移したのか	○	○			a: 第二次世界大戦と日本の社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高めることができたか。	定期考査 ワークシ ート レポー ト	
		84 昭和初期の外交はどのようにおこなわれたのか		○		○			b: 対外政策の推移と戦時体制の強化など日本の動向と第二次世界大戦の関わりから課題を見だし、国際社会の動向、アジア近隣諸国との関係と関連付けて多面的・多角的に考察し、過程や結果を適切に表現することができたか。
		85 戦間期の国際情勢はどのようなものか		○		○	○		c: 設定された時代に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりできているか。
		86 日本はなぜ国際連盟を脱退したのか	○	○					d: 対外政策の推移と戦時体制の強化など日本の動向と第二次世界大戦の関わりについての基本的な事柄を、国際社会の動向、アジア近隣諸国との関係と関連付けて総合的に理解することができたか。

※令和3年度以前入学生用

2 学期	第4章 第二次世界大戦と日本の社会	87 軍部はなぜ台頭したのか 88 中国との戦争はなぜ長期化したのか 89 第二次世界大戦は日本にどのような影響をあたえたのか 90 アジア太平洋戦争はどのようにして推移したのか 91 戦じかの国民生活や社会はどのようなものか 92 アジア太平洋戦争はどのようにして終結したのか	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	a: 第二次世界大戦と日本の社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高めることができたか。 b: 対外政策の推移と戦時体制の強化など日本の動向と第二次世界大戦の関わりから課題を見だし、国際社会の動向、アジア近隣諸国との関係と関連付けて多面的・多角的に考察し、過程や結果を適切に表現することができたか。 c: 設定された時代に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりできているか。 d: 対外政策の推移と戦時体制の強化など日本の動向と第二次世界大戦の関わりについての基本的な事柄を、国際社会の動向、アジア近隣諸国との関係と関連付けて総合的に理解することができたか。	
3 学期	第6編 現代 第1章 占領下の日本	93 占領政策はどのようなものか 94 戦時下の経済と政治はどのように推移したのか 95 占領下の政治はどのようなものだったか 96 戦後の経済政策はどのように転換したのか	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	a: 占領下の政治や国民生活の特色に対する関心と課題意識を高めることができたか。 b: 日本の再出発及びその後の政治から課題を見だし、占領政策や諸改革と関連付けて多面的・多角的に考察し、過程や結果を適切に表現することができたか。 c: 必要な諸資料を自ら収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりできているか。 d: 我が国の再出発及びその後の政治についての基本的な事柄を、占領政策と諸改革と関連付けて総合的に理解することができたか。	定期考査 ワークシート

※令和3年度以前入学生用

3 学 期	第2章 日本の独立回復と戦後政治	97 冷戦は占領政策にどのような影響をあたえたのか	○	○			a: 占領下の政治や国民生活の特色に対する関心と課題意識を高めることができたか。	定期 考 査 ワ ー ク シ ー ト
	98 独立後の政治はどのように推移したのか	○	○			b: 日本の再出発及びその後の政治から課題を見だし、占領政策や諸改革と関連付けて多面的・多角的に考察し、過程や結果を適切に表現することができたか。		
		99 55年体制はなぜ成立したのか		○	○		c: 設定された時代に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりできているか。	
		100 独立後の日米関係はどのように変化したのか		○	○		d: 我が国の再出発及びその後の政治についての基本的な事柄を、占領政策と諸改革と関連付けて総合的に理解することができたか。	
		地域史 4現代の沖縄 今に続く苦悩			○			
	第6編 第3章 経済大国日本への道	101 高度経済成長はなぜおきたのか	○	○			a: 現代の社会や国民生活の特色に対する関心と課題意識を高めることができたか。	定期 考 査 ワ ー ク シ ー ト
		102 高度製剤成長は社会にどのような影響をあたえたのか		○	○		b: 現代の世界と日本から課題を見だし、国際交流や国際貢献の拡大と関連付けて多面的・多角的に考察し、過程や結果を適切に表現することができたか。	
		103 55年体制化の政治はどのように推移したのか	○		○		c: 必要な諸資料を自ら収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりできているか。	
							d: 現代の世界と日本についての基本的な事柄を、国際交流や国際貢献の拡大と関連付けて総合的に理解することができたか。	

